

第7回体の動きを高める運動領域部会記録

参加者 河野 古川 岡田 畠中 関川 山本 藤原 小木曾 土屋 小池 大川 坪根 鈴木 高橋 藤井

常任理事 高草木校長 黒澤校長

○夏季合同研究会について（河野）

日時：8月18日（水）9：30～12：15

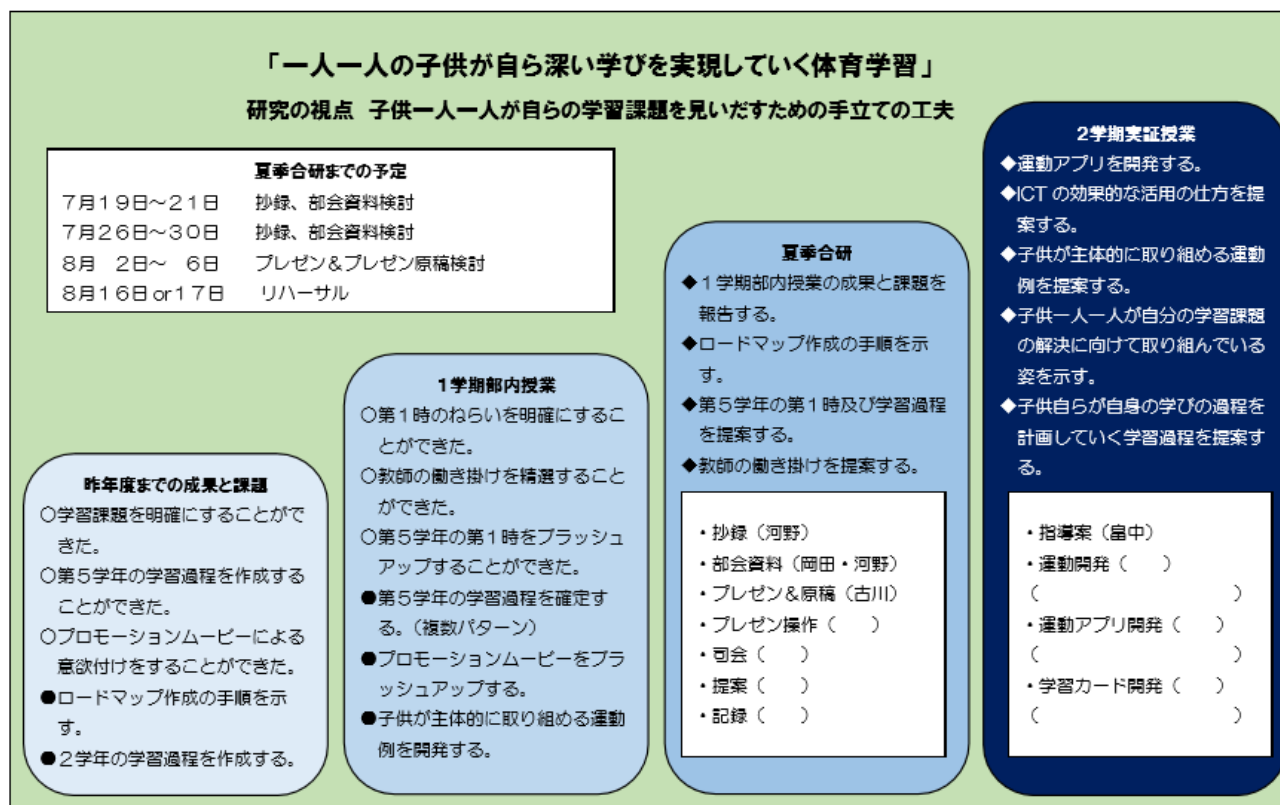
参加人数：5名程度（正副含む）※ZOOMの人数制限はなし。チャット等を使って意見交換できるよう工夫していく。

方法：オンライン放送による全体会、5つの会場に分かれる。

内容：1学期の岡田先生の授業報告が中心。2学期の畠中先生の授業の構想。協議。

○実証授業までの分担と2学期の実証授業に向けての分担（河野）

実証授業までのロードマップ



＜夏季合同研究会分担＞

司会：畠中 プレゼン操作：古川 提案：岡田 記録：山本

＜2学期実証授業提案＞◎リーダー

運動開発：◎大川 岡田 坪根

運動アプリ：◎山本 ○関川 畠中 小木曾 高橋

学習カード・ロードマップ：◎藤原 古川 土屋

プロモーションビデオ改善：藤井 ※4要素のテロップを入れ、動きを精選する（夏季合研では、1分程度に編集）

○今後の流れ（河野）

- ・次週は19日～21日・・・抄録と部会資料
- ・翌週・・・プレゼンに入る。内容は主は1学期の内容。2学期は構想程度。
- ・緊急事態宣言でも集まるの可。しかし、所属校、会場校にしっかり承諾を得て検温・消毒等の徹底。できるだけ少人数。集まる際は河野部長に一報入れる。

○各チームによる話し合い

学習カード・ロードマップチームより

- ・ロードマップの中に学習カードが入るイメージ。しかし、1枚におさめるのせまいので、3時間1パップのまとまりで裏表などのレイアウトを工夫していく。問いを整理していく。

運動アプリチームより

- ・イメージは4要素の画面があり、児童が行いたい運動を選択するとその運動の行い方や、工夫が見られるようなものにしたい。
- ・運動開発チームと連携し、動画を作成していく。

運動開発チームより

- ・ねらいがはっきりした運動例を集める。
- ・コースに関することは指導要領には2点、「人や物の動き、場の状況に対応した運動」「用具を用いて設定した変化のあるコースで、物を持ったり姿勢や速さを変えたりして移動する」とあるので、これらをもとに持ちよる。

○常任理事より

高草木先生・・・運動アプリの話を聞いているとわくわくしてきた。よい研究になりそう。子どもたちがわくわく取り組めるよう頑張してほしい。

黒澤先生・・・理論的なことばかりになると悶々としてくるけど、今日みたいにやる事が明確になってくるとやる気が出てくる。今後もやる気をもってがんばってほしい。